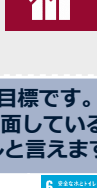
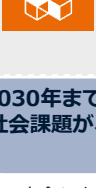
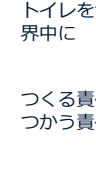


SDGs宣言書

公益財団法人宮城県公害衛生検査センター
2023年7月10日

当法人はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
環境	自然資本	安全な水の確保に貢献します。 - 厚生労働大臣の登録検査機関として、水道水の水質検査や受水槽管理に係る検査を行うことにより、安全な飲用水供給に貢献します。 - 自治体の委託による県内の河川水などの水質分析を通し、陸域生態系及び海域生態系の保護・保全に貢献します。	 
	3 Rの推進	安心・安全な農産物の流通に貢献します。 - お客様からご依頼いただく農産物の残留農薬検査を通し、生産者の農業生産性向上及び持続可能な食料生産システムに貢献します。 廃棄物削減（リデュース）に努めます。 - これまで可能な限りリサイクル処理してきた産業廃棄物だけでなく、事業用一般ごみの分別をこれまで以上に進めます。 - 使用する試験用消耗品等を見直し、廃棄物量の削減に努めます。	   
人権・労働	ダイバーシティ	多様な人材が活躍できる職場環境をめざします。 - 子育てサポート企業としての厚生労働大臣認定「くるみん☆」を取得しています。 - 職員が能力を発揮し、仕事と生活の調和が図れるよう、両立支援制度の利用促進を図ります。 - 女性管理職が増えるような職場づくりに努めます - 年次有給休暇の取得が1人平均10日以上になるような環境づくりに努めます。	   
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な地域づくり	地域の教育の場づくりに貢献しています。 - 広瀬川流域にある中学校の生徒への環境教育を行っています。 - 県立工業高校工業化学科の生徒を対象とした出前講座（手分析講習会）やインターンシップなどを受け入れています。	 
サービス	品質・安全性	検査結果の信頼性確保に努めています。 - ISO/IEC17025の認定を玄米・精米中の残留農薬試験において取得することにより、国際的な技術力の維持に努めています。 - ISO9001認証による品質マネジメントシステムを導入しています。	 

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

	貧困をなくそう		飢餓をゼロに		全ての人の健康と福祉を		質の高い教育をみんなに		ジェンダー平等の実現		安全な水とトイレを世界中に
	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		働きがいも経済成長も		産業と技術革新の基盤をつくろう		人や国の不平等をなくそう		住み続けられるまちづくりを		つくる責任つかう責任
	気候変動に具体的な対策を		海の豊かさを守ろう		陸の豊かさも守ろう		平和と公正をすべての人に		パートナーシップで目標を達成しよう		